



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel:049-226-2491 fax:049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 26-08

2月号

発行 2023年2月13日

Chartered 1998

会長 山本 剛史郎
副会長 松川 厚子
会計 吉田 公代
書記 吉野 勝三郎

クラブ会長主題「温故知人」スローガン「明日に向かって新しい出会いを！」

国際会長 Ulrik Lauridsen 氏(デンマーク)

主題“Let Your Light Shine“

(輝かそう、あなたの光を)

アジア太平洋地域会長 利根川 恵子(川越)

主題“Be the light for change”

(変革のために光となろう)

東日本区理事 山田 公平(宇都宮)

主題「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信を育み、真の喜びに出会おう！」

関東東部部長 長尾 昌男(千葉ウエスト)

主題「YMCAとY's協働で、目指そう地域に繋がる奉仕を！」

2月の聖句

天は神の栄光を語り
大空は御手の業を告げる。
昼は昼に言葉を伝え
夜は夜に知識を送る。
語ることもなく、言葉もなく
その声は聞こえない。
その声は全地に
その言葉は世界の果てにまで及んだ。
詩編 19 編 2～5 節

The heavens declare the glory of God;
And the firmament shows His handiwork.
Day unto day utters speech,
And night unto night reveals knowledge.
There is no speech nor language Where their voice
is not heard.
Their line has gone out through all the earth, And
their words to the end of the world.
Psalm 19:1~4

1月統計(1月27日)

出席者 7名 出席率 78%

巻頭言

川越ワイズメンズクラブ会長 山本剛史郎

「輝く日を仰ぐとき」

讃美歌第二編 161 番(聖歌 480 番、讃美歌 21 226 番)に「輝く日を仰ぐとき」という讃美歌があります。歌詞は

以下の通りです。

輝く日を仰ぐとき 月星眺むるとき
雷鳴り渡るとき まことの御神を思う
我が魂 いざたたえよ おおいなる御神を
我が魂 いざたたえよ おおいなる御神を

この賛美歌にはちょっとした思い出があります。1992年、エジプトにあるシナイ山に登りました。旧約聖書に詳しい方なら分かると思いますが、モーセが神から十戒の書かれた石板を授かった山とされているところです。エルサレムからバスに乗り、エジプトとの国境で宿泊し、そこからバスを乗り継いで、シナイ山の麓にあるセント・カタリーナという村に着き、そこに泊まりました。発想が日本人的かも知れませんが、山頂で御来光を見るために、早朝(夜中)3 時頃に宿を出てシナイ山に登り始めました。山頂で御来光を見るというのは「発想が日本人的」と書きましたが、他の国でもその考え方があるのか、周りにはいろいろな国の人が一緒に登っていました。そして、山頂に着き、いよいよ日の出、太陽が昇る時、おそらく韓国人の方だと思いますが、誰かが「輝く日を仰ぐとき」を歌い始めました。すると他にも数人の人がそれぞれの国の言葉で、それに合わせて歌っていました。そこで私も日本語でこの賛美歌を歌いました。この賛美歌を聞いたときに、その時のことが思い出されます。

1月例会報告

吉野 勝三郎

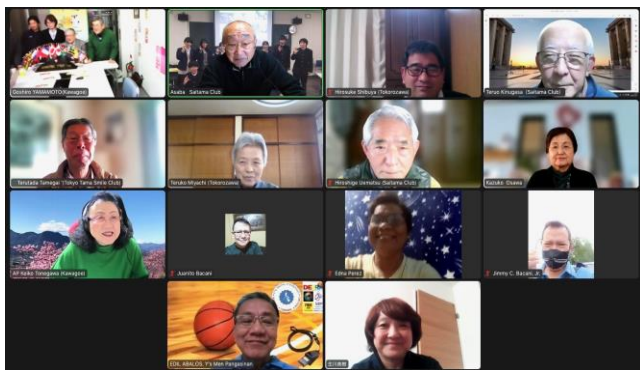
今月は、埼玉3クラブ合同で、先の香港でのアジア太平洋地域大会の会場で締結された、所沢クラブ・川越クラブとフィリピンのパンガシナンクラブとの International Brotherhood Club (IBC) とのZoom ミーティングを行いま

した。

パンガシナンクラブと埼玉 YMCA は長年に亘って交流があり、多くの人にとって思い出の多いクラブです。

IBC交流会では、パンガシナンクラブから、ぜひフィリピンで再度ユース・ワークキャンプを実現しようと提案があり、IBC協働の事業として今後計画をすることになりました。ユース・ワークキャンプに伴って、アダルトはスタディ・ツアーを計画してはどうかとの提案もありました。活動するIBC関係は貴重ですので、ぜひ実現に向けて検討したいものです。

パンガシナンクラブからの主な参加者は、Jimmy Bacani さん(YMCA 総主事でクラブ書記)、EH Deal Robinol Abalos さん(クラブ・メンバー、YMCA副理事長)でした。



2月例会のお知らせ

日時:2024年2月24日(土)14:00~

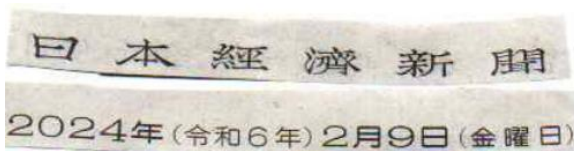
場所:ウエスタ川越 研修室 4

(3F 男女共同参画推進施設フロア)

卓話:加藤英毅氏 Astroscale 社長

“アストロスケールのビジネス⇒「宇宙の大掃除/宇宙での JAF になるぞ!!!”

埼玉3クラブ合同例会となります。会員はもとより、知人・友人を誘って参加願います。なお、同社について、2月9日の日経新聞に下記のような記事が掲載されていました。



アストロスケール、18日打ち上げ
宇宙ごみ(デブリ)除去サービスのアストロスケールホールディングス(東京・墨田)は8日、子会社のアストロスケールが18日に実証衛星を打ち上げると発表した。衛星は軌道投入後、宇宙空間に滞留する大型デブリに接近し、損傷や劣化の状況を撮影する。デブリに接近して調査するのは世界初の試みとなる。衛星は高さ約80キロ、重さは約150キロ。米ロケットラボのロケットに搭載され、ニュージーランドの施設から18日(日本時間)に打ち上げられる。

今後の川越クラブの予定

日時:2024年3月30日(土)

春休みぐんまバスツアーを実施します。川越から日帰りの貸し切りバス旅行です。コロナ禍のためしばらく実施できせんでしたが、久しぶりに実施できることになりました。行き先は、碓氷峠鉄道文化むら・こんにやくパーク・めんたいパークを予定しています。川越センターに通っている子供たちが参加しやすいように、経費の一部を川越クラブが負担します。川越ワイズの皆さんの参加を期待します。

国際の舞台から

“Keiko’s Monthly Briefing of YMI/ASP”

国際議員・アジア太平洋地域会長 利根川恵子

国際選挙報告

2024-2025年度のための国際選挙が行われました。川越クラブは誕生して25年が経過したため、会員数は15名に足りませんが、東日本区理事に申請し、許可を得て、やっと参政権を得ました。山本会長がクラブを代表して投票をした結果が2月2日に発表になりました。

残念ながら、我がクラブが応援していた国際会長候補のチャールズ・レッドモンドさん(アメリカ合衆国)は落選となり、インドのシャナバスカーン・アブドゥル・カデールさん(インド南西区)が2024-2025年度の次期国際会長、2025-2026年度国際会長に選出されました。

なお、2024-2025年度の国際会長は、現在次期国際会長として活躍中の台湾のチャーミング・シェンさんです。

また、次次期アジア太平洋地域会長には、立候補者が1名だったため、無投票で西日本区直前理事の田上正さん(熊本むさしクラブ)が決定いたしました。従いまして、来年度のアジア太平洋地域トロイカは、直前会長の私、現会長となるジョアン・ウォンさん(香港)、次期会長・田上正さんが務めることになります。今年度に引き続き、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



シャナバスカーン・アブドゥル・カデールさん(インド)



田上正さん(熊本むさしクラブ)

《お知らせ》

- ① 4月に、新井壽代(あらい ひさよ)さんが川越クラブに入会されることになりました。これで10名となります。嬉しい限りです。新井さんは、利根川恵子さんの妹さんで、長年浦和センターで奉仕されていましたが、恵子さんの国際議員・アジア太平洋地域会長の働きや、今年の香港での大会に参加されたことから、ワイズメンズクラブの活動に共鳴し入会を決意されました。大いに歓迎しましょう。

②春休みぐんまバスツアーを3月30日(土)実施します。
川越から日帰りの貸し切りバス旅行です。コロナ禍のためしばらく実施できませんでしたが、久しぶりに実施できることになりました。行き先は、碓氷峠鉄道文化むら・こんにやくパーク・めんたいパークを予定しています。川越センターに通っている子供たちが参加しやすいように、経費の一部を川越クラブが負担します。川越ワイズの皆さんの参加を期待します。

③利根川太郎ワイズへのインタビュー記事が、東京西クラブのブリテンに紹介されました。下記をぜひ読んで下さい。

https://ys-east.or.jp/club-news/club_news_area/cn-azusa/tokyo-nishi-ym/

YMCA 報告

<卒業生グループ『アップ』>

埼玉 YMCA では、クローバークラブを卒業したメンバーを対象に月1回、『アップ』というグループ活動を行っています。毎月内容が変わるこの『アップ』の活動を楽しみにしているメンバーも多く、年間予定に合わせて有休をとる人もいほど卒業生にとって楽しみの場となっています。2月3日(土)に活動を行いましたので、以下引率をした長谷川よりご報告します。

2024年2月3日(土)にアップの活動としてモーニング(朝食)&ボウリングを行いました。アップメンバーは、大学生もいれば社会人の子もいます。今回は9名のメンバーが参加しました。まずモーニングを食べにモスバーガーへ行きました。それぞれが食べたいメニューを選び、注文をしました。メンバーの中には食べたい物が多く、注文が選べず悩んでいる子もいました。モーニングを食べながら、最近の様子や3月のアップの企画の話をしました。メンバー同士の会話も盛り上がりしていました。ボウリングでは、初めてボウリングをするメンバーもおり、仲間同士で投げ方を教えてあげる様子が見られました。メンバーがストライクやスペアをとれば、自分のことのように喜び、笑顔があふれる活動となりました。(長谷川洋輔)



<ピンクシャツデイ>

今年度も全国のYMCAで、社会全体でいじめに向き合うこと、差別や偏見、分断ではなく、誰もが安心して暮らせる社会の創造をめざして、ピンクシャツデー(2/28)を実施します。埼玉YMCAでは、2月をピンクシャツデー月間としてセンター、事業毎に取り組みます。よろしければ、川越ワイズメンズクラブの皆さんもぜひ、2月24日の例会でピンクシャツまたはピンクのものを身に着けてみませんか。

<2024 埼玉 YMCA の海外交流プログラムダイナミックサマー>

サマーキャンプ in オレゴン Camp Collins 概要:

日程:2024年7月27日(土)~8月11日(日)16日間

対象:小学3年~高校生(17歳以下)

プログラム研修参加費(YMCA手配):650,000円

旅行代金(JTB企画実施):250,000円

その他:燃油サーチャージ

内容:YMCA キャンプおよびホームステイ(予定)

募集人員:15名

https://tokyo.ymca.or.jp/camp/program_abroad.html

<YMCA で英会話をはじめますか?>

YMCAでは、100年以上の英語教育の歴史と実績のもとに、あらゆる人々と共に生きる社会を目指して英語教育を行っています。川越センターでは、自分に合った形で学び、言葉と触れ合う場があります。

随時体験を受け入れています。ぜひ、ご家族、お知り合いをご紹介ください。

大人の英会話:(木)10:00~11:30・(木)10:30~12:00・

(木)12:30~13:30

子どもの英会話:(木)17:00~20:00 までの60分クラスまたは90分クラス

プライベートレッスンも行っています。



(編集後記)

新井壽代さんの入会は本当にうれしいニュースです。既に入会金などは支払って下さったと聞きました。これから、さまざまな活動で一緒するのを楽しみにしています。

それにしても、イスラエルとハマスの戦いはいつ収束するのでしょうか。遅ればせながら、同地の歴史や、戦いの背景などを知りたくて、さまざまな刊行物などを読み漁っています。10日(土)には、過去12年間に亘り同地に頻りに出入りしていた方からスライドを見せてもらいながら話を聞く機会がありました。なんとも複雑な要因があり、一筋縄では解決しないことを知り、忸怩たるものがあります。「天に栄光、地に平和を！」祈り求めます。

(KY)